## 2020年



## 9日 発表会の開催方法をPTA役員会で協議

文書で配布した通り、10月31日(土)に、こあら組ときりん組に分け、参観者を入れ替えて、3密に考慮して開催する可能性が高いのですが、コロナとインフルエンザの感染症対策を考えると、集団行事の実施は慎重な判断が必要であるため、ギリギリの期日で協議します。

5~16日 命苫まりえ(第一幼児短大2年)保育実習 19~30日 尾長谷紀穂 おばせきほ(鹿国際大3年)保育実習

## 発達支援の訪問観察を実施中

我が子の成長を心配しない親はいません。私たち職員も 園児の成長を観察し、常に保護者との連携を図っているつ もりです。しかし、日々の家庭生活や保育園生活の中で見 落としてしまっている姿があるかもしれません。そこで、 発達支援の専門家に訪問観察してもらう機会を設定してい ます。先月は、3歳以上のクラスを訪問観察してもらいま した。10組ほどの保護者が個人面談を希望され、お子さ んの発達段階を確認されました。10月末は、低年齢児の 様子を複数の専門家に訪問観察していただく機会がありま す。子どもたちのよりよい成長のために、よりよい支援や 連携が必要になる場合は相談を致します。

## 外国人とのコミュニケーションを英語で楽しむ子どもたち!

保護者の皆さん、外国人に英語で質問された経験がありますか?たぶん、ほとんどの方々が、単語や文法を覚える 学習が中心で、英会話でのコミュニケーションを楽しんだという記憶はあまりないのではないでしょうか?

つるみね保育園の子どもたちは、外国人とのコミュニケーションを楽しんでいると自信を持って紹介できます。

これは、アナログ交流とデジタル交流のハイブリッド交流を根気強く続けている成果です。8年間で、テレビ電話を使って3百回の海外交流をしています。外国人との直接交流は、この20年間で何百回?!です。子どもたちは卒園しますが、毎年、英会話を楽しむ園児が育つという伝統を築くことができつつあります。

幼児期に臆することなく英会話を楽しんだという想いが、30年後に生かされ、外国人と笑顔で、ビジネスやプライベートを楽しむ人材となっているはずだと確信しています。これからも、この利便性の悪い地域においても、保護者に経済的負担をかけることなく、強制的な指導をすることなく、グローバルな交流にチャレンジを続けます!







